



市民の皆さんとともに魅力あるふるさとへ

新年、あけましておめでとございます。

ふるさと野田に息づく自然や歴史、伝統や文化は多くの人たちを魅了しています。

さらに、皆さんとともに自然と共生する地域づくりに取り組んできた結果、たくさんの生き物が着実に戻ってきています。

今後も自然再生の取り組みなどを発展させ、安心して暮らせる住みよいふるさとづくりを進めていきます。

のちのち

市報

2012年
(平成24年)
NO.1107

1.1

【発行：千葉県野田市役所】 〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7番地の1 ☎047125-1111(代表)

ホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯電話用の：<http://www.city.noda.chiba.jp/k/>

【主な内容】市長・議長年頭あいさつ=2・3面/第6回定例会市議会市政一般報告=4~9面/特集・季節の彩りめぐり=10~13面/おしらせ・1月の相談日=16・17面/野田のまつり~表紙のこぼれ・休日当番医=20面



市民との協働により安全・安心で 魅力あふれるまちづくりを

野田市長

根本 崇

新年、明けましておめでとございます。

昨年は、現総合計画が平成27年度で終了することから、9月に次期総合計画の策定に向けて、公募委員も含めた総合計画審議会をスタートするとともに、12月には6つの分野ごとに、全員公募のメンバー154人による分野別検討組織を立ち上げました。

今年、分野別検討組織の意見を提言としてまとめていただくとともに、地区別懇談会や各界別懇談会の開催など、徹底した市民参加による次期総合計画策定に向けた作業を本格化させてまいりますので、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

さらに、今年を将来を担う子どもたちの未来のため、二つの課題に取り組んでまいります。一つは放射能問題への対応です。国の基準では、測定高0.5メートルから1メートルで毎時0.23マイクロシーベルト以上を除染の対象としておりますが、野田市では子どもたちの安全を考え、国より厳しい

測定高5センチメートルを独自基準として、一刻も早く除染作業を進めてまいります。

二つ目は、生物多様性の保全と回復を目指す取り組みです。地球上の生物で私たちが知っているのは約175万種といわれる中、現在、1年で約4万種が絶滅しているといわれています。放射能の子どもたちへの将来の影響を心配すると同時に、人類が絶滅するかもしれないということを考えた時、子どもたちの未来のために、生物多様性の保全と回復を進めていくことが大切だと考えています。

野田市ではこれまでの江川地区のビオトープ化や環境保全型農業推進の取り組みなどにより、たくさんの生物が着実に戻ってきています。この取り組みが後世に引き継がれるよう、自然再生のシンボルとして、今年、江川地区で田んぼの食物連鎖の頂点に立つコウノトリの飼育を始めたいと考えています。本年も市民との協働を大切にしながら、これまで進めてきた施策を継続発展させ、安全・安心で魅力あふれるまちづくりを進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

野田市表彰

市発展に功労のあった 個人・団体に表彰状と感謝状

「第40回野田市表彰式」を1月4日、文化会館で行います。地方自治や消防などの各分野で多年にわたり貢献された個人・団体に表彰状を、また、公共のために温かいご寄附をされた個人・団体に感謝状を、それぞれお贈りします。(順不同)

《地方自治功労》

鈴木 良造氏(68)野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

入山 武雄氏(87)公平委員会委員として多年にわたり、民主的で能率的な人事行政の推進に尽力

神川 愛彦氏(82)公平委員会委員として多年にわたり、民主的で能率的な人事行政の推進に尽力

大平 隆司氏(76)自治会長として多年にわたり地方自治の発展に尽力

《消防功労》
中村 健三氏(70)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力
野村 一義氏(68)野田市消防団副団長等として多年にわたり地域防災に尽力

初見 道雄氏(68)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力

西野 和行氏(66)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力

《郵政功労》
駒井 利氏(65)多年にわたり郵政業務に尽力

《統計功労》

八木 繁男氏(79)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力
川野 秀子氏(64)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力

東口 昇藏氏(84)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力
鈴木 眞佐夫氏(76)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力

大坪 猛氏(76)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力
栗原 美代子氏(65)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力

小林 稔氏(80)統計調査員として多年にわたり統計調査の発展に尽力

新年、明けましておめでとございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、3月11日に発生しました東日本大震災の甚大な被害とともに、福島第一原発事故による放射能汚染が市民生活に暗い影を落とし、除染作業やその対策に迫られる中、国内経済は、長引く円高やデフレによる企業活動の停滞や減収減益に伴う雇用情勢の低迷をはじめ、失業率の上昇が懸念されるなど、日本経済は厳しい状況が続いております。

このような中、昨年野田市においては、東日本震災と福島第一原発事故に対応するため、いち早く被災地からの避難者を受け入れ、その生活支援や就労相談等を行うとともに、放射能の除染問題では、市独自の基準を設定した中で市民生活の安全安心を最優先するため、臨時議会を開催し、「特別

措置法」の全面施行を待たずに予算措置を行い、公共施設等の除染を実施するなど、早急な対応をしております。

そうした中、昨年9月には、野田市の将来都市像を定める次期総合計画の審議会が設置され、本年から本格的な策定作業に向けて市民等から公募したメンバーによる分野別検討組織が動き出すなど、平成28年度からスタートする次期総合計画について活発な議論が展開されるものと期待をしております。

議会といたしましても、野田市の将来を見据えた次期総合計画の策定にあたり、次代を担う子どもたちはもとより、すべての市民の皆様が豊かさや幸せを、より実感できる生活の実現に向けて、さらに市当局と連携を深めながら、最善の努力をしております。

本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

野田市の未来を確信できる

まちづくりを目指して



野田市議会議長

鈴木 有

《行政相談功労》

飯田 松枝氏(69)行政相談委員として多年にわたり行政相談の推進に尽力

《社会福祉功労》

龍 愛子氏(68)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力
野田市献血推進協議会様 多年にわたり献血運動の推進に尽力
特定非営利活動法人枝の会様 多年にわたり精神保健福祉事業の推進に尽力

《保健衛生功労》

山崎 健二氏(70)学校医として多年にわたり児童生徒の健康保持増進に尽力

《産業功労》

吉澤 茂氏(77)農業委員会委員として多年にわたり農地行政の推進等に尽力

《交通安全功労》

北島 康孝氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

宮内 達子氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

福島 敏子氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

根本 和男氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

藤井 愛子氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

清水 房江氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止
安全意識の高揚に尽力

《スポーツ功労》

寺田 惣一郎氏(68)野田市体育協会理事長等として多年にわたりスポーツの振興に尽力

《感謝状》

石黒 和弘氏

野田市建設業会様

音頭金属株式会社様

渡邊 典子氏

放射能問題への対応状況や

次期総合計画策定に向けた取り組みなど報告

平成23年第6回定例市議会にて、根本市長は11月30日、放射能問題に対する市独自基準での除染工事や次期総合計画の策定のほか、買物弱者対策、自然と共生する地域づくりなど皆さんにお約束した政策の柱の進捗状況などを報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

東日本大震災について野田市

の対応を、9月議会で報告した以降の状況を報告します。

震災が発生して以来8か月半を経過し、市でも地震による直接的な被害と福島第一原発の事故に伴う放射能の影響などにさまざまな対応をしてきました。また、11月11日の臨時議会でも除染対策に必要な予算などの審議をいただいたところです。

震災への対応状況

◆中央小学校体育館の屋根架け替え工事 24年4月30日の完了を目指し工事に着手し、他の学校施設などの復旧は、10月で全

て完了しました。

◆学校の耐震化 毎年度校舎1棟と体育館2棟の計3棟ずつの計画を、さらに前倒しして、27年度を目標に耐震化していきます。

第一中の普通・特別教室棟工事は9月30日に完了し、南部小体育館の工事設計も完了しました。現在、岩木小の普通教室棟の耐震診断と工事設計、宮崎小、北部小、第一中、東部中の4校の体育館の耐震診断を実施しています。

耐震診断は来年度で全て完了し、今後、岩木小普通教室棟と南部小体育館の工事を進め、毎年度校舎7棟と体育館3棟の計10棟ずつ実施していきたい考えです。◆震災による避難者の状況 市

民課特設窓口で最大120世帯290人の登録がありました。11月18日現在59世帯131人となり、半数程度の方は地元に戻られています。◆義援金 期間が来年3月31日まで延長され、額は11月18日現在、5千34万4千103円です。

また、千葉県災害義援金配分委員会では、住宅の一部損壊世帯にも義援金の配分を決定し、11月10日までに、千434件の申請を受け付けました。

災害見舞金は、10月17日から11月10日まで市役所と一部のホールの特設窓口で、来年3月30日までは市民生活課で申請を受け付け、11月18日現在、千318件の申請がありました。

◆自主防災組織の組織化 新たに9組織が設立され、11月1日現在149組織、組織率は42・6パーセントです。

◆災害時要援護者支援計画 11月1日現在、計画に沿って取り組んでいただいている自治会など

41団体、うち個別避難支援計画まで整備した団体が36団体です。計画の大切さ、必要性をPRし、組織率向上を図りたい考えです。

◆今夏の節電対策 節電対策推進本部を設置して取り組んだ結果、市役所本庁舎、清掃工場、関宿クリーンセンターの3施設で、ピーク時15パーセント削減の目標を大きく上回り、他施設も総量で20・7パーセント削減しました。

放射能問題への対応

8月26日に「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」いわゆる特措法が議員立法により成立しています。



野田市の将来を設計する総合計画は市民の皆さんの手で

これを受け、11月11日に閣議決定された「特措法に基づく基本方針」などによると、追加被ばく線量が年間20ミリシーベルト未満の地域は、長期的な目標として、年間1ミリ以下を目指すとし、除染対象地域は年間1ミリを毎時0・19マイクロシーベルトと換算し、大地からの放射線量毎時0・04を加えた毎時0・23以上の場所としています。市では、毎時0・19を基準としていましたが、線量計の数値は大地からの放射線量も含まれるため、この数値を加えた毎時0・23を基準とすべき数値となりました。

特措法は、除染の具体的な手続、費用負担などを定め、毎時

0・23以上の地域を含む市町村区域を原則として汚染状況重点調査地域に指定します。

野田市では、福田と南部地区の一部に毎時0・23以上の場所があるため、市全体の一部が汚染状況重点調査地域に指定されることになり、除染は50センチから1メートルの測定高で毎時0・23以上の場所です。市町村が行い、費用は国が負担します。

市では子どもが安心して生活

できる環境を早急に確保するため、地表面より5センチで毎時0・23以上の場所とし、この部分の費用は市の単独費となります。

特措法の全面施行は、24年1月1日ですが、急がれる対策であり、前倒し実施をしても国が費用を負担するということから、臨時議会でも対策費の補正予算の議決をいただき、今議会ですらに除染費用を補正予算に計上し、合わせて、約4億1千万円の除

染費を計上しています。

各施設の測定状況と今後の除染

◆学校 福田第一・第二、二ツ塚

小と福田中は、一部で立入制限していましたが、PTAの除草作業や天地返しなどで線量が低減し、夏休み明けから解除しました。

改めて詳細な測定を実施し、安全を確認した上で運動会を実施しましたが、毎時0・23マイクロシーベルトを基準とした場合、3

小学校と1中学校の一部箇所が

超えるため、表面の土を10センチすき取り、下10センチと入れ替える天地返しや芝生の剥ぎ取りを行い、芝生は、遮水シートで覆い、50センチの覆土をして仮置きするなどの除染を実施予定です。

※12月14日に出た環境省の除染関係ガイドラインでは、表面の土を10センチをすき取り、下20センチと入れ替えることとされたため、同日以降に開始する除染は、この基準で実施します。

◆通学路 9月13日から市内小

中学校の通学路の放射線

量の測定を開始しました。市内11中学校区の通学路のうち、多くの児童生徒が利用する10か所を選定し、各交差点対角2か所ずつ全215か所測定した結果、福田、南部中学校区の一部で、側溝の上から高さ1メートルでは毎時0・23マイクロシーベルト以上の場所はありますが、5センチでは一部存在します。

側溝の汚泥や蓋に放射性物質が付着しているためと考えられ、側溝汚泥の処理や洗浄水の処分方法が確立され次第、予備費で対応していきたいと考えています。

放射能対策

自治会要望の測定を拡充し 測定器の貸し出しも実施

市では、市独自の除染基準を設置し、学校や保育所、公園などの除染工事に取り組んでいるほか、自治会の要望に基づき市職員による測定や測定器の貸し出しも行っています。

自治会要望の測定を全市域に

12月14日現在、比較的放射線量の高い福田、南部地区の3つの自治会連合会内の54自治会からの申請を受け、38自治会、520か所の測定を行った結果、

31自治会の170か所で除染基準を

超えましたが、ほとんどが側溝上であるため、側溝汚泥の処理や洗浄水の処分方法が確立され次第、予備費で対応する予定です。

さらに12月16日からは、対象自治会を全市域に広げ、要望に基づき測定を実施しています。

市民への測定器の貸し出し

12月6日から開始した市民への測定器の貸し出しは、12月14日までに416件の申し込みがあり

除染工事で放射線量が減少

12月15日現在、福田公民館芝

生広場と南部地区スポーツ広場、福田保育所、二ツ塚学童保育所の除染を実施し、工事後の測定で、いずれも毎時0・23マイクロシーベルトを下回りました。

給食食材なども検査

学校(幼稚園、小・中学校)と保育所の給食は、主要な食材を調理前に測定するとともに、調理後も給食1食分をミキサーにか

けて測定しています。

調理前の食材は、12月7日に保育所で5品、8日に学校で2品測定を行い、また、調理後の給食は、7日に保育所で2食分、9日に学校で10食分の測定を行ったところ、いずれも定量下限値未満でした。 ※除染状況や大気、給食、農産物などの測定結果は、随時、市のホームページでお知らせします

【問合せ】環境保全課、学校は教

育総務課・学校教育課、保育所は保育課、公園はみどり水のまちづくり課、公民館は社会教育課、スポーツ広場は社会体育課、学童保育所は児童家庭課

◆保育所など 福田保育所の砂

場2か所とすべり台下で、児童を近づけない措置をとっていましたが、9月18日に砂の入れ替えとすべり台周辺の天地返しを実施し、毎時0・08から0・15マイクロシーベルトまで低減したので、10月12日から利用を再開しました。

しかし、毎時0・23を基準とした場合、福田保育所と二ツ塚学童の一部箇所が超えているため、今後、学校同様に天地返しや芝生の剥ぎ取りを実施予定です。

◆公園 福田、南部地区の公園32か所が基準を超えています。が、

面積が広大で、短期間で除染が困難なため、線量の高い公園か子どもの利用の多い公園から順次着手し、除染が終わるまでは立ち入らないよう看板を設置します。

南部地区スポーツ広場と福田公民館芝生広場は、天地返しや芝生の剥ぎ取りを実施予定です。

福田野球場の外野芝生部分は、毎時0・23マイクロシーベルトを超えています。利用者の中心は子どもではなく、除染を行うと芝の養生で1年間使用できなくなるため、子どもの立ち入りを制限し様子を見たいと考えています。

なお、同球場で練習を行っている福田中の野球部には、校庭の使用をお願いし、バックネット、防球ネットの対応を考えます。

◆**学校給食の食材** 8月25日から、市場に流通しない地元農家や学校で育てた野菜の検査を実施し、10月からは産地を給食便りなどで公表し、安全安心な学校給食の提供に努めています。

◆**放射能に関連する研修** 教育委員会が11月1日に医師会、歯科医師会、薬剤師会と共催で学校保健講演会を開催しました。

◆**野菜など** 県が11月18日現在、11品目の検査を行い、生茶葉と

荒茶は出荷が制限されていますが、他の野菜や穀類は規制値を下回り、原乳は、県内のクーラーシェアションを輪番で実施し、暫定規制値以下となっています。

市の独自検査は、8月22日から実施し、11月18日現在、18品目、79検体の検査を行い、いずれも暫定規制値以下でした。

◆**農地の土壌** 畑地21か所の最高値は570ベクレルでした。野菜類と果実類の暫定規制値が500ベクレルで、土壌中の放射性セシウムが農産物に移行する割合は小さいため、市内の畑地で栽培された農産物が暫定規制値を超過

することはないと考えます。

水田7か所の最高値は252ベクレルで、作付けできる上限値は5千ベクレルのため、今後も制限されることはないと考えます。

◆**堆肥センター** 7月に搬入された剪定枝などから2千500ベクレルが検出され、8月は千237、9月は728、10月は493、11月は450ベクレルと、肥料の暫定許容量400ベクレルに近い値となっています。

◆**焼却灰** 7月から毎月、清掃工場、関宿クリーンセンターと第二清掃工場で測定し、11月までの測定値は、国の埋立基準値である8千ベクレル以下です。

あわせて、10月に煙突内の排ガス中の測定を行い、いずれも検出下限値未満で、敷地境界などの空間放射線量は毎時0・23マイクロシーベルトを下回りました。

◆**除染の実施に伴う土壌などの仮置場** 除染で発生した土壌などの仮置場を最低限確保する必要があるが、原因者の東電にも対応を求めますが、当面の措置として市有地の利用を検討しています。

◆**市民からの測定に対する要望** 11月16日から福田、南部地区で3つの自治会連合会を対象に

優先的に実施し、今後、市内全域に拡大していきたい考えです。

当面は自治会内の公有地部分の測定とし、11月29日現在、17自治会の24か所を終え、5センチで毎時0・23マイクロシーベルト以上の地点が15自治会で74か所あり、高い数値が出た地点はほとんどが側溝上のため、除染は通学路と同様に对应していきます。

市民への測定器の貸し出しは、福田、南部地区を優先しますが、12月6日から開始したい考えです。



測定器の貸し出しは環境保全課に予約を

総合計画の策定

9月30日に公募委員3人を含む20人の委員で第1回総合計画審議会を開催し、策定作業を開始しました。

今回はさらなる市民参加を進めるため、審議会で検討分野を決定いただき、6つの分野別検

次期総合計画策定に向け 分野別検討組織に154人を決定

市では、平成28年度からスタートする次期総合計画の策定に向け、6つの分野別検討組織でおおむね各20人ずつ、計120人のメンバーを11月1日から30日まで募集したところ、予定を大幅に上回る154人から応募をいただきました。

分野別検討組織は、次期総合計画に幅広く市民の皆さん

の意見を反映させることが目的であるため、応募者全員にメンバーになっていただき、第1回の会議を12月25日に開催しました。今後は、分野ごとに月2回程度の会議を開催し、6月に分野別検討組織からの提言として意見を取りまとめいただく予定です。

また、各分野の代表者を総合計画審議会の委員に選任し、2月

分野別検討組織の応募結果

分野	人数
自然環境と調和するうるおいのある都市	38人
生き生きと健やかに暮らせる都市	21人
豊かな心と個性を育む都市	24人
安全で利便性の高い快適な都市	18人
市民がふれあい協働する都市	24人
活力とにぎわいに満ちた都市	29人
合計	154人

ら加わっていただく予定です。

【問合せ】企画調整課

討組織を各分野20人、合計120人のメンバー全員を公募により立ち上げ、より多くの皆さんの意見を頂くこととしました。

審議会で、「自然環境と調和するうるおいのある都市」「生き生きと健やかに暮らせる都市」、「豊かな心と個性を育む都市」、「安全で利便性の高い快適な都市」、「市民がふれあい協働する都市」、「活力とにぎわいに満ちた都市」の6つの検討分野を決定いただき、11月1日から30日の期間でメンバーの公募を実施しています。

分野別検討組織は、12月下旬に第1回目を、その後2回程度の会議を重ね、各分野で市が目指す方向性や取り組むべき方策などを来年6月ごろに提言を取りまとめいただく予定です。

頂いた提言は、地区別懇談会や各界別懇談会での検討の基礎とし、審議会での策定作業に反映していただく考えです。

続いて、市長選挙で公約とした政策の柱に沿って9月議会以降の状況を申し上げます。

中心市街地の活性化と買物弱者対策

◆中心市街地周辺の買物弱者対策 緊急的に実施したい生鮮三

品や惣菜などの販売店舗は、農産物直売所運営組合を中心に運営をお願いする考えでしたが、組合は、ゆめあぐりの運営に注力すべき時期で、参加したいが運営の中心としての参加は困難との意向があるため、将来的に二工場跡地の運営主体に想定していた第三セクターの野田業務サービス株式会社を中心事業者とすること

で、農産物直売所運営組合、野田鮮魚組合、野田ミートセンター事業協同組合との調整が整いました。具体的には、野田業務サービスと3つの組合との共同事業体を指定管理者とする諸手続を進め、野田業務サービスが店舗運営のための管理全般を行い、農産物直売所運営組合などは、出品調整などを行います。

今後、役割分担や運営が軌道に乗った時点で新たな任意団体設立を目指すことなどを内容とする覚書を、野田業務サービスと3組合の間で締結予定で、市としても年度内開設に向け、追加議案か臨時議会の開催も視野に入れて対応したいと考えています。

また、貸店舗の確保は、テナントの借主の移転先が決まっていないので、調整を急ぎ

たい考えです。

◆市域全域を対象とした移動販売事業 課題も多いことから、販売店舗開設を優先し、来年度

早い時期の事業開始を目指したいと考えています。

二工場跡地の土地活用は、売買条件などの情報収集を行い、今後、地権者との交渉に入っていくと考えています。

持続可能な農業施策の確立と食の安全の確保

◆冬期湛水水田 玄米黒酢米の生産地区である木野崎、目吹、船形、関宿の4地区と木間ヶ瀬、二川、岡田、江川の4地区の計8地

区9か所、約6.3ヘクタールの耕作地で実施しています。

魚道設置の効果で、ぎんぶな、モツゴいじょう、メダカなどの魚類のほか、とんぼの幼生などの生息も確認されています。

深水管理などの雑草抑制効果や有機肥料使用による収穫量変化、生態系変化などを継続的に調査し、減農薬、減化学肥料の取組の参考にするともに、「自然環境にやさしい農業」をアピールし、野田産農産物のブランド力を高めていきたいと考えています。

◆ブランド米の学校給食での使用 子どもたちに地元で生産された安全安心なおいしい米を食べてもらおうと、玄米黒酢農法で栽培した特別栽培米を10月24日から学校給食米として使用を始め、今後、江川地区で生産した米の使用も予定しています。

新市建設計画の確実な実現

◆まめバス 利用者数は、4月から10月までの24日間で、延べ18万3千21人、1便平均13.0人です。1便平均を昨年同時期の12.2人と比較すると、約6.6パーセントの増ですが、契約時想定定の13.2人との比較では1.5パー

セント減で、現時点で年間運行委託料を試算すると、上限額の6千800万円を下回ると見込まれます。

震災の影響などで乗車人数が想定を下回っていることから、市報などによる広報に努め、利用促進につなげたいと考えています。

◆福田第一小学校のトイレ改修 2か年で実施してきましたが、9月20日に完了しました。

◆都市計画道路今上木野崎線 11月17日、県の「千葉県県土整備部所管公共事業評価監視委員会」で、事業化は妥当と判断され、パブリックコメントの後、事業認可手続に入る予定と伺っています。

市長就任前からの要望事項の県事業による実施が実現し、さらに主要地方道松戸野田線の交差点部の整備が行われることから、ストップをかけていた松戸野田線の移管は、24年度当初移管に向けた作業を進めたい考えです。

安全安心なまちづくりの推進

防犯組合支部、野田警察署と市の合同連絡会議を開催し、年末一斉防犯パトロールを12月17日から23日までの間に支部単位で実施することを決定しました。

都市基盤・生活関連施設の整備

◆東新田地区の区画整理事業

新たに8区画の保留地処分条件が整い、17区画の最低処分価格を決める評価委員会を開くなどの手続きを進めています。

残事業のうち、インフラ整備

は、補償物件を除き本年度完了予定で、主要地方道松戸野田線の新田区域の歩道拡幅整備も、県により10月中旬に完了しています。

街区公園3か所は、来年度整備予定でしたが、前倒しで整備するための補助金を今議会の補正予算に提案し、来年度に残る1か所の整備を行い、全ての公共施設整備が完了することから、25年度換地処分、26年度中に組合解散予定で進めたいと考えています。

福祉・医療の充実

◆第5期老人福祉計画及び介護保険事業計画

8月19日に老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会に諮問し、9月から10月に地区別説明会を開催し、91人から意見を頂きました。

今後、素案を取りまとめ、パ

ブリック・コメント手続を経て、国の介護報酬改定案などを踏まえ、来年2月ごろに答申を頂きたいと考えています。

◆特別養護老人ホーム鶴寿園の建替え

20年4月に社会福祉法人野田みどり会へ無償譲渡した際、6年以内を条件としましたが、現在、来年度の建替工事に向け、諸手続が進められています。

◆子ども手当

4月以降のいわゆる「つなぎ法」、10月からの特別措置法により目まぐるしく要件や手当月額が変更される中、制度の周知などに対応してきました。

今年度の最終的な必要額が見込めることになったため、今議会に補正予算を提案しています。

来年度以降は、児童手当法改正を基本に法制上の措置を講ずることや、来年6月分から所得制限を設けることが規定されています。

なお、国の議論で地方の負担増が提案され、このことは認められるものではなく強く反対していきたいと考えています。

◆国民健康保険事業運営

本年度と来年度の収支見込みを作成し、本年度は3億6千400万円のプラスで、来年度は、今後の保険給付費の増加なども勘案し、マイナ

ス4億6千200万円となりました。

来年度は、本年度の剰余金見込額3億6千400万円と国保財政調整基金1億2千万円の4億8千400万円で、収支がマイナスとなることは避けられる見込みと国保運営協議会に報告しましたが、今後の数値の変化によりマナスに転じる場合は、税率改定を含めた対応を早急に審議いただくことをお願いしました。

教育の充実と青少年健全育成の強化

◆スクールサポーター、スクールサポーターカウンセラー

学校とサポーター、カウンセラーが事前から連絡を密にし、学校全体が共通の危機感を持つて積極的な生徒指導を行い、学校の落ち着きが増していると聞いています。

また、サポーターカウンセラーは、昨年は指導を受け入れなかった生徒とも人間関係を良好に保ち、学校の穏やかな雰囲気づくりに貢献していると聞いています。

◆学校給食運営委員会

10月15日に第1回目を開催し、賄材料費の執行状況の確認、給食費未納対策、地産地消の推進を協議し、さらに、学校給食の食材の安全性確保の取組を報告しました。

環境の保全

◆新不燃物処理施設

今年度に入り、工実施設計を行い、10月16日の工事概要説明会で地元の理解が得られ、10月21日から既存工作物の解体に着手しています。

なお、12月から土工事・基礎

工事に着手予定で、25年度当初の稼働開始を目指していきます。

◆新清掃工場建設候補地選定審議会

11月27日の第7回審議会では、一般廃棄物処理基本計画（こみ編）の骨子案がまとまり、次回は素案を審議いただく予定です。進捗状況は事務局スケジュール案よりも若干遅れ気味ですが、全市民的議論としての審議を尽くしていただき、早期に結論を得ていただきたいと思います。

◆有限会社柏廃材処理センター付近での排ガス問題

柏廃材処理センターの産業廃棄物処分業更新許可は、9月21日の期限切れに対し、8月22日に申請書が提出され、県の審査が続いています。

これまで、市議会などからの意見書や有限会社柏廃材処理センター被害者の会、大気汚染から生命を守る会から多くの反対署名が提出され、慎重に審査がされているものと考えています。

行政手続上の標準処理期間は60日間とされていますが、判断がされるまでは前回の許可が続くため、事業所は操業を継続中です。なお、2か所目の大気測定局は、測定機器の発注が済み、年度内の完成を目指しています。

自然と共生する地域づくり

◆コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム

10月31日、内閣総理大臣、国土交通大臣などに「関東地域エコロジカル・ネットワーク形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくり推進事業」の来年度からの事業化に関する要望書を提出しました。

野田総理は、9月に参議院本会議で「我が国は生物多様性国



審議会は2週間に1回程度開催

家戦略を見直し、トキヤコウノトリが舞う人と自然の共生する社会の実現を目指します」と答弁しています。

要望書では、答弁も踏まえてCOP10の成果に、我が国が責任を持つて取り組む立場から、関東地域エコロジカル・ネットワーク形成によるコウノトリ・トキが舞う魅力的な地域づくり推進事業を国土交通省のシンボル・プロジェクトとして位置付けていた

としたいとお願ひしています。そして、少なくとも2020年までの10年間の継続事業で、冬期湛水水田とビオトープ水田、魚道の装置や環境保全型農法など各地で広げるための補助・交付金制度の充実などを要望しました。



参加29市町村を代表して要望書を提出

◆野田自然共生ファーム 第2回「生物多様性日本アワード」

で、野田自然共生ファームの江川地区の取組が、全国から5団体に贈られる優秀賞に選ばれました。

行政改革の徹底

◆指定管理者制度 本年度末で期間満了となるあたご保育所など13施設は、公募が随意で候補者を選定し、今議会に指定議案を提案しています。

また、25年度に導入する北部保育所は、現在、公募手続を進め、来年3月議会に指定議案を提案したい考えです。

◆集中改革プラン 24年度まで試行的実施の「複数の審議会への公募委員の導入」は、来年度に本格実施すべきと考え、各審議会に原則1人の公募委員を加えたく、3月議会に関係条例案を提案する方向で検討を進めています。

諸般の報告

◆業務委託契約における低入札価格調査制度の導入 現在、1千万円以上の工事が対象ですが、業務委託も低入札価格の例がみられるため、来年度から予定価格が500万円以上の全ての業務委託契約を対象に加えたい考えです。

◆旧公営住宅の道路寄附に係る物件撤去工事 柳沢畔ヶ谷団地は、ブロック塀などを再築する工事がほぼ終了し、今後道路寄附の手続を進め、上花輪香取前団地は、調査の結果、改めて測量し、擁壁設置などの追加工事が必要となったことから、関係補正予算を今議会に提案しています。

◆野田業務サービス株式会社への職員派遣 管理部長が本年度末で退職となり、適当な人材が確保できないことから、安全、安心な学校給食の確保のため、当面、市職員を派遣する関係条例案を提案しています。当該派遣により、同社が新たに取引組む買物弱者関係の事業も、市との緊密な連携ができると考えます。

◆パーソナルサポートサービスモデル事業 7か月が経過し、153人が相談に訪れ、うち20人を継続支援対象者として、支援計画を策定し、支援に当たった結果、4人の就労が実現しました。

◆法務局証明書交付窓口 千葉地方法務局野田出張所が11月7日から柏支局に統合されたことに伴い、登記事項証明書などが取得できる法務局証明書交付窓口が市民課の隣に設置されました。

◆景観行政団体への移行 12月

1日に景観行政団体になる予定で、今後、総合計画の審議状況などを踏まえ、景観計画策定と景観条例制定に向け作業を進めます。

◆あおい空の不正経理問題 9

月議会で報告した以外に不正がないことを確認し、市としては、文書で業務改善を指示し、監査委員の監査を実施予定です。

◆飛地の解消 中根第9自治会内に宮崎新田の飛地が存在することから、大字中根新田に変更することを提案し、地権者、居住者の方の理解をいただいたことから、25年1月を目途に字変更を実施していきたいと考えています。

◆水道事業長期計画 水道事業運営審議会が素案を承認いただき、パブリック・コメント手続きで意見を頂き修正を行いました。

また、長期計画を踏まえ、24年から26年度までの財政計画を諮問し、答申を頂きました。

◆野田市スポーツ推進審議会条例の制定 スポーツ基本法が8月24日から施行され、地方スポーツ推進計画策定やスポーツ推進

寄附

◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶200万円＝音頭金属株式会社

代表取締役社長音頭則靖様(蕃昌)

▶13万2,234円＝りんどう歌謡学園様

◆地震災害対策費指定寄附金…▶

61万1,715円＝野田市文化団体協議会様

◆公民館施設整備費指定寄附金…▶

40万6,340円＝フラスタジオカレイ

アロハ主宰高野カツ子様(桜の里三丁目)

◆郷土博物館の資料として…▶宮松

影水作の駒、色紙、掛け軸、扇子及び

写真など86点(223万円相当)＝渡邊

典子様(東京都目黒区)

審議会設置などの規定改正に伴い、関係条例案を提案しています。

◆総合公園施設改修 天井材の調査で、全体を改修する必要があることや大体育室と小体育室に雨漏りが見られることから、本年度予定の天井材剥離箇所の部分補修工事に代えて、小体育室などの雨漏り改修工事を実施したいと考えています。

◆文化会館改修工事 現在、女性用トイレの増設と多目的トイレの設置工事をを行い、来年度は、客席の改修工事を予定し、車椅子スペースの確保や磁気ループの設置など障がい者への配慮を盛り込んだ設計を進めています。

◆中央公民館の空調設備更新工事 利用者の安全確保を最優先に、12月1日から3月10日まで中央公民館と総合福祉会館の一部を除き休館としています。



① 満開のサクラを楽しむ家族連れなどでにぎわう清水公園



② 樹高3メートルを超えるツツジも

桜などの見どころがあります。また、同園では、4月下旬から5月上旬に「つつじまつり」が開催され、野点・邦楽演奏会も催されます。ツツジ(2)はサクラとともに多くの人に親しまれており、樹齢300年以

上の子リシマやオオムラサキをはじめ、ここでしか見ることのできない珍種を含め100品種、2万株が咲き競います。特につつじ園展望台からの眺めはおすすめです。※ツツジは、市制施行35周年を記念して公募により「市の花」に選定されました。《交通機関》まめバス・北ルート(清水経由)「野田貝塚」下車。東武野田線「清水公園駅」下車。

堤防に群生するカラシナカラシナ(3)はアブラナ科の越年草で、菜の花に似た黄色い花を付け、背丈が1メートルになるものもあります。4月になると、利根川や江

春
 桜とツツジ
 3月下旬から4月上旬にかけて清水公園で「さくらまつり」が開催されます。約2千本のソメイヨシノ(1)

が咲き誇り、夜には部分的にライトアップされ、幻想的な雰囲気に包まれます。同園は、平成2年に「日本さくら名所100選」にも選ばれており、沿道の「桜のトンネル」や「聚楽館前」のしだれ桜などの見どころがあります。

野田市は三方を河川に囲まれた、水と緑が豊かな街です。市内では春夏秋冬それぞれの季節を彩る花や葉が美しい姿を見せてくれます。本号では、四季を代表する植物を中心に、周辺の見どころを紹介します。

「野田のはな」をさがす

季節の彩りめぐり



③ 自然に触れながら春のサイクリング

戸川、利根運河の堤防や河川敷などにカラシナの色鮮やかな群生を見ることが出来ます。

それぞれの堤防の上にはサイクリングロードが整備されており、黄色に染まる堤防を眺めながらサイクリングを楽しむことができます。

● 関東最大級のコブシ

3月下旬から4月初旬にかけて、中之島公園で高さ約11メートル、樹径約3・5メートルもある関東最大級のコブシの木(4)が、真っ白な大きな花を咲かせ、憩いを求めて訪れる人たちを出迎えます。県立関宿城博物館の入口付近から江戸川高水路上の歩道橋を渡ったところが中之島公園です。



④ 樹齢100年近いともいわれるコブシ



⑤ サクラとカラシナが競演する春の関宿城博物館

園内には、明治40(1907)年に江戸川に架けられた総武鉄道の鉄橋や河川改修に使用された大型掘削機のバケットなどが展示されています。

また、県立関宿城博物館(5)は、「河川とそれにかかわる産業」を展示テーマとして、河川の改修や水運、流域の生活や産業など、河川の歴史と近世の関宿藩などを紹介しています。

同館を含めた周辺の景色は「ちばの眺望100景」に選ばれました。《交通機関》まめバス・関宿城ルート、朝日バス「関宿城博物館」下車。

夏

● 水生植物園の菖蒲
6月中旬から下旬には、野田市総合公園の中にある千362平方メートルの水生植物園で、約50種1万株以上のシヨウブの花(6)が見ごろを迎えます。

紫や白などの花を咲かせたシヨウブは、家族連れや写真家など、多くの来園者を楽しませて

くれます。水生植物園は、野田市総合公園敷地内の低湿地を市民の皆さんの散策や憩いの場として利用していたただこうと昭和63(1988)年に開園しました。園内には、噴水やあずまや、観察広場が、周辺には、コブシ、サクラ、アジサイなどの樹木のほか、園路などもあり、初夏の散策を楽しむことができます。



⑥ 体育館の北西に位置する水生植物園



⑦ 日光街道を彩るアジサイ

《交通機関》まめバス・北ルート(清水経由)「総合公園」下車。東武野田線「清水公園」下車。

● 野馬除土手とアジサイ
6月中旬から7月上旬にかけて、市役所から野田警察署付近にかけての日光街道沿いに約1メートル置きに植えられた約220株のアジサイ(7)が見ごろを迎えます。アジサイは、平成8年に旧野田市の人口が12万人を突破した記念に植えられたもので、赤紫や青、白の花が、梅雨の季節の道路沿いの雰囲気華やかに彩ります。また、市役所前では、江戸時代の初期、野馬から田や畑を守るために築かれた「野馬除土手」の跡を見ることが出来ます。《交通機関》まめバス・中・南・新南ルート「中央の杜」下車。

🌸太古のハス

6月下旬から7月中旬にかけて、関宿総合公園内の夕日ヶ池では、約30株の大賀ハス(8)が薄紅色の大輪を次々と咲かせます。

大賀ハスは昭和26(1951)年に植物学者・大賀一郎博士が発掘した弥生時代のハスの種子が発芽したもので、同29(1954)年に県の天然記念物に指定されました。なお、ハスの花を最も美しく見ることができるのは早朝から午前9時ごろまでで、その後は閉じてしまいます。



⑧ 古代のロマンを秘めた「大賀ハス」

《交通機関》まめバス・新北ルート「関宿総合公園」下車。朝日バス「東宝珠花」下車。

🌸ヤマユリの大輪

7月から8月にかけて市役所周辺の「中央の杜」(約4.7ヘクタール)では多くのヤマユリ

(9)があちらこちらで大輪を咲かせます。新緑の木立から差し込む夏の木漏れ日に、映える白い花の周囲には濃厚な甘い香りが漂います。



⑨ 花の直径は20センチメートルほどに

「中央の杜」は、キンラン、ギンランなど町中では珍しい植物が多数生息する貴重な林です。

遊歩道や柵などを整備していますので、自由に散策することができます。※花たちは多くの人の心を和ませよ

うと一生懸命咲いています。温かく見守って、楽しんでください。《交通機関》まめバス・中南・新南ルート「中央の杜」下車。

🌻ヒマワリの里

7月には、関宿台町の田んぼで「ひまわりまつり」が野田市関宿台町互助転作組合により開催されます。約9ヘクタールに百数十万本のヒマワリ(10)が咲き誇り、一面に広がるヒマワリ畑の鮮やかな色は、多くの見物客を魅了します。※まつりの期間中はヒマワリを持ち帰ることもできません

《交通機関》まめバス・関宿城ルート、朝日バス「西町」下車。



⑩ 百数十万本の“小さな太陽”がお出迎え

秋

★黄金色の大銀杏

11月になると、
茂木佐公園の大イ
チヨウ(11)が迫力のある黄
葉を見せてくれます。落葉し
た葉は、まるで絨毯を敷き詰
めたかのように地面を黄一色
に染めます。

同公園は醤油醸造を代々家
業とした茂木佐平治家の所有
地を大正15(1926)年から
一般公開したもので、現在は
野田児童遊園となっています。

また、公園の隣には、県内
初の国登録記念物に選ばれた

庭園がある市民会館(旧
茂木佐平治邸・母屋と茶
室は国の登録文化財指定)
や県内で最初の登録博物
館として開館した郷土博
物館があります。

周辺には興風会館や稲
荷蔵など「醸造の街・野田」
のシンボリックな建築物を
見ることができます。

《交通機関》まめバス:中
南・新南(花井経由)ルー
ト・茨急バス「仲町」下車。

清水公園の紅葉

11月下旬から12月上旬

にかけて、市域のいた
る所で紅葉がはじまり
ます。

中でも清水公園では、
大きな古木を含めて約
800本のモミジ(12)が
一斉に色づき、美しい
紅葉を堪能できます。

この時期、園内には
日の光に照らされた美
しい紅葉をカメラに収
めようと多くの写真愛
好家も集まります。

《交通機関》まめバス:
北ルート(清水経由)
「野田貝塚」下車。東武野
田線「清水公園駅」下車。



11 秋の風物詩「大イチヨウ」の黄葉



12 清水公園で紅葉狩り

文化祭の菊花展

11月3日の文化の日を中心に
開催する「野田市文化祭」の菊
花展には、半球型に咲くもの、
花弁が管状になって咲くものな



13 できばえの美しさを競う菊花展

冬

★理窓公園の紅白梅

ど、出品者が手塩にかけて育て
上げた見事なキク(13)約100点
が、市役所のエントランスホー
ルや正面の駐輪場に出揃います。
《交通機関》まめバス:北・新北
中・南・新南ルート「市役所」下車。

2月上旬から東京
理科大学「理窓会記
念自然公園」で紅白あわせて50
本以上のウメの花(14)がほこ
ろび始めます。同園は、大学創
立100周年を記念して、昭和55年
に開園しました。ハクチョウや
カモが集う池や散策路などもあ
り、四季折々の自然を楽しむ人



14 園内には約2,500メートルの散策路も

《交通機関》まめバス:南ル
ート「白鳥の池入口」下車。

たちの姿が見られます。

《交通機関》まめバス:南ル
ート「白鳥の池入口」下車。

※交通機関の案内中、まめバスの関宿城・新北中・新南の各ルートは土曜日・日曜日・祝日は運
行していません。また、年末年始(12月29日～1月3日)はすべてのルートが運行していません

番外編

夜空に咲く千500発の大輪

例年8月、関宿ふれあい広
場(宝珠花橋下)を会場に、「関
宿まつり」が開催されます。

会場では、民謡や踊りのほ
か、光るこいのぼりが飾ら
れ、多くの人出でにぎわいま
す。

まつりのフィナーレを飾る
花火は、スターマインを中心



に、約千500発が次々に打ち上
げられます。

大きな音を立てて咲く鮮や
かな大輪の花は、夜空を見上
げる多くの観衆を魅了します。

1月5日から

保育所と学童保育所で

来春の入所見募集



保育所と学童保育所の平成24年4月入所見募集します。

いずれも申込用紙は配布中で、受付は24年1月5日(金)から2月

認可保育所一覧

私立		公立	
保育所名	所在地	電話番号	保育年齢
木岡ケ瀬	木岡ケ瀬2-1	71-06-33025	生後
東部	鶴奉228	71-02-71008	生後
中根	中根30-1	71-02-5741	生後
花輪	上花輪新田14	71-02-1770	6か月
福田	木野1648-6	71-06-0577	生後
北部	谷津882-2	71-05-4097	生後
乳児	中野台17	71-04-2224	1歳(4月1日)～2歳
あたい	野田766-58	71-02-2673	生後
尾崎	尾崎17-14	71-02-2009	生後
古布内	古布内1526-1	71-01-8880	生後
清水	清水881	71-02-5050	6か月
南部	山崎12-14	71-02-2221	生後
聖華	上三ツ尾454-1	71-06-2725	生後
コピートリスクルのた	中野台564-2	71-01-0115	生後
コピートリスクルまきやど	次木279-1	71-06-2211	生後
アスク七光台	谷津367	71-02-55221	生後
アスク川岡	桜の里883-1	71-27-1515	生後
(仮称)コピートリスクル(仮称)のた(仮称)まきやど(仮称)のた(仮称)まきやど	11-1-1-5	01064040400001	生後
(仮称)梅郷※4	山崎10522-1	71-02-03001	生後

※1は24年度から指定管理者制度を導入/※2は25年度から指定管理者制度を導入
※3は指定管理者(民間会社)が運営する公立保育所/※4は24年4月1日開所予定

監査結果

◆ 随時監査(工事監査)

【対象工事】野田市立第一中学校普通・特別教室棟耐震補強工事

【期間】平成23年6月29日～11月15日

【方法】協同組合総合技術士連合に工事技術に関する調査

【問合せ】監査委員事務局

を委託し、技術士による工事技術調査報告書をもとに総合的な判断を加え実施

【結果】おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められた

【監査委員】染谷肇・野口義雄
※全文は、市役所・いちいのホールの行政資料コーナーやホームページで閲覧できます

■ 学童保育所一覧

小学校区	学童保育所名	電話番号
岩木	岩木	71-20-7503
尾崎	尾崎第二	71-27-1761
川岡	川岡	71-20-8676
木岡ケ瀬	木岡ケ瀬	71-08-7271
清水台	清水	71-25-1672
関宿	清水第二	71-25-4780
関宿中央	関宿中央	71-08-5535
中央	関宿中央	71-08-8273
東部	野田第二	71-20-6377
七光台	野田	71-23-2752
南部	七光台第一	71-22-4808
福田第一	七光台第二	71-22-2416
福田第二	七光台第三	71-22-752
二ツ塚	七光台第四	71-22-4808
北部	七光台第五	71-22-6377
みずき	七光台第六	71-22-752
宮崎	七光台第七	71-22-4808
柳沢	七光台第八	71-22-6377
山崎	七光台第九	71-22-752

※は社会福祉協議会などに運営を委託。学童保育所が複数ある小学校区ではいずれかの学童保育所を選択できます

10日(金)までの8時30分から17時15分まで(田・回・国を除く)、保育課、児童家庭課、関宿支所、各出張所で行います。

また、認可保育所では、保育所用申請書の配布・受付と学童保育所では学童保育所用申請書の配布を行います。結果は24年3月上旬に通知予定です。

【問合せ】保育課、学童保育所は児童家庭課

火災ゼロを願って消防出初式

市内の消防車両が一堂に会して、消防出初式を文化センター駐車場などで行います。

当日は、7時にサイレンと半鐘が鳴りますので、火災と間違えないようご注意ください。

【日時と会場】1月8日(日)9時30分～11時50分、第1部(式典)は文化会館、第2部(消防音楽隊の演奏やはしご乗り、西武台中学・西武台千葉高校による吹奏

市では、多くの皆さんとともに、平成18年から江川地区で「自然と共生する地域づくり」を進めてきました。復田した田んぼでは減農薬による市民農園の開設や自然観察会をはじめ、里山の自然を守りながら、より多くの生き物が住む場所づくりを行っています。

自然と共生する魅力的な地域づくり

さらに、玄米黒酢農法で減農薬の試みやもみ殻牛ふん堆肥、ふゆみず田んぼ、魚道設置の試行など、江川地区での取り組みを段階的に市域全体にも広げ、多くの生き物が生き続けられるエコロジカル・ネットワークづくりを進め、田んぼにはドジョウが増え、ホテルも戻って来つつあります。

楽、消防車両の一齐放水などは文化センター駐車場 ※第1部実施中は、はしご車、ミニ消防車などの展示や試乗、写真撮影を行います

【問合せ】消防本部警防課 ☎7124-0113



とび職の方のはしご乗りも

そこで、生物多様性の保全・回復の取り組みが後世に引き継がれるよう、食物連鎖の頂点に立つコウノトリの野生復帰に向け、先進地である兵庫県豊岡市の事例を交えながら、自然と共生する魅力的な地域づくりを考える「コウノトリと共生するシンポジウム」を開催します。

【日時】1月28日(日)13時～16時10分

【会場】市役所8階大会議室

【定員】先着150人
【申込み】1月5日(金)から電話か直接窓口へ
【問合せ】みどり水のまちづくり課

高齢者や障がい者の福祉計画案に

皆さんののご意見を



市では、計画や条例などを策定する際に、皆さんから意見を募集し、施策に反映させる「パブリックコメント手続」を実施しています。高齢者が住みなれた地域で安心して生活できることを目的とした「野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(素案)」、障がいの有無に

かわらず誰もが相互に人格・個性を尊重し、支えあう共生社会の実現のための「野田市障がい者基本計画(素案)及び野田市障がい福祉計画(素案)」の策定作業を進めています。ですので皆さんの意見を募集します。

◆閲覧は公民館や図書館でも

各案件は、それぞれの担当課窓

案件名	閲覧・募集期間	担当課
野田市老人福祉計画及び野田市介護保険事業計画(素案)	1月6日(金)～2月6日(日)	高齢者福祉課 FAX 71233・1095
野田市障がい者基本計画(素案)	1月10日(火)～2月8日(木)	社会福祉課 FAX 71233・1095
野田市障がい福祉計画(素案)		

口や市役所といちいのホールの行政資料コーナー、各公民館、各図書館、市のホームページで閲覧できます。

意見の募集期間と担当課は表のとおりで、提出方法は、所定の用紙か任意書式で直接持参(平日)か、閲覧場所の意見投函箱、市ホームページからの提出のほかファクス(表参照)、郵送(各募集期間最終日の消印有効)で、案件名と担当課名、素案に対する意見を明記し、〒278-1855

0野田市役所へお送りください。なお、いただいた意見の概要や意見に対する市の考え方などは、個人情報を除いて、市のホームページで公表します。

シリーズ「まめバス」⑩ 新ルートで買い物や通院にも 皆さんの一層のご利用を



「市民の足」として定着している「まめバス」は、ルートや本数を大幅に見直し、平成23年4月から新ルートで運行を開始しています。

4月から11月末までの利用状況は、ルート別では、北・新北ルートが見込みを上回ったものの、その他のルートが

■平成23年度の利用状況 (平成23年4月から11月末まで)

ルート	利用者数	見込み数	見込み比	1日平均		1便平均	
				平日	土日祝	平日	土日祝
関宿城	6,624人	7,380人	89.8%	39人	-	3.3人	-
北	102,934人	98,064人	105.0%	451人	363人	17.3人	15.1人
新北	12,172人	11,644人	104.5%	74人	-	9.3人	-
中	9,300人	11,152人	83.4%	57人	-	6.3人	-
南	68,069人	72,592人	93.8%	304人	227人	19.0人	14.2人
新南	10,006人	12,136人	82.4%	61人	-	7.6人	-
合計	209,105人	212,968人	98.2%	986人	592人	12.5人	14.8人

※合計は関宿城まつり臨時便運行の実績を含む

【問合せ】企画調整課

女流名人位戦の大盤解説会

市では、1月22日(日)13時から17時(予定)まで、いちいのホール5階の「関根名人記念館」対局室を会場として、里見香奈女

流名人と挑戦者の清水市代女流六段による「第38期女流名人位戦五番勝負第2局」を開催します。また、当日は大盤解説会が行

われまですので、入場希望者を募集中です。

大盤解説会は、4階の関宿コミユニティ会館・小ホールで行いますが、13時からは対局の観戦(5分程度)にも参加いただけます。入場を希望する方は、1月11日(日)必着で、往復はがき(1枚で1人入場可)に郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・返信用のあて先を明記し、〒278-1855野田市役所商工課「大盤解説会」係へ郵送してください。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。入場の可否は返信用はがきでお知らせします。



清水(左)が里見(右)に挑む

養育費を考える講演と相談会

市では、ひとり親家庭の母や父、また、今後離婚を考えている市民の方を対象に、2月26日(日)13時～16時30分(講演会は13時、法律相談は15時から)、「養育費セミナー」を市役所2階中会議室で開催し、講演会と、弁護士による個別無料法律相談を行います。

講演会 須賀昭徳氏(山梨学院大学教授)による「養育費の現状と問題点」、山下富佐子氏(弁護士)による「養育費取得に係る法的問題と課題」と題した講演

【申込みと問合せ】2月17日(金)までに電話か直接児童家庭課へ

野田・ふるさとめぐり
初日の出



利根川分流地点付近から望む初日の出(昨年撮影)

初日の出を一目見ようと、夜明け前あるいは前日から、水平線を見渡せる海岸や山頂の展望台など、眺めの良い場所へ足を延ばす方も多いことでしょう。

しかし、野田市でも初日の出を楽しめる場所がたくさんあります。

利根川や江戸川対岸の堤防からは、雄大な川の流れと初日の出の組み合わせ

お気に入りの場所で初日の出を

が楽しめ、また、「中之島公園」では県立関宿城博物館の後ろからゆっくり昇ってくる太陽を眺めることができます。

新年の願い事をしたり写真を撮ったりと、お気に入りのスポットで思い思いに初日の出を楽しむ姿が見られます。

〈メモ〉日本で一番早く初日の出を見られる場所は小笠原諸島の南鳥島(東京都)で、本州では富士山、平地では犬吠崎(銚子市)です

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・講演会

◆シニアのためのいきいきストレッツ無料体験 1月11日、25日の困10時～正午川間公民館で。先着10人。55歳以上。申込みは1月5日困から澤尾 ☎7129-1909へ

◆ときどき習字クラブ 1月11日、18日の困と12日、19日、26日の困17時～19時、14日、28日の困16時～18時、15日、22日の困9時～11時勤労青少年ホームで。小中学生。各回先着10人。各回費用千円。申込みは1月5日困から鈴

木 ☎090-4439-4803へ

◆インドア・ソフトテニス教室

大会 ①教室：1月14日～2月11日の困18時～20時30分総合公園体育館で。全5回。参加費千円。上履き持参。②大会：2月12日回は2部(シニア)、2月19日回は1部(一般)。いずれも9時から総合公園体育館で。ダブルス戦。市内在住、在勤、在学(高校生以上)の方。参加費1組2千円(高校生千500円)。申込みは①は1月9日困～13日金に、②は1月22日困までに岡野 ☎7124-13259へ

◆市民会館で各種講座など

① まちの仕事人講座、活動を振り返って野田の昔話を伝え残すために…三輪田良子氏(関宿昔ばなしの語りべ)が講師。②芸道文化講座「絵葉書収集の楽しみ」新発見?野田の一枚…劉勝彦氏(日本絵葉書会会員)が講師。①②とも1月15日困13時30分～15時30分。先着20人。一般500円。高校生以上の学生250円。③市民公募展関連企画「紙芝居・人形劇上演」：1月21日困14時～15時。先着40人。申込みは1月5日困から郷土博物館 ☎7124-6851へ

◆浜田桂子氏(絵本作家)の講演会 1月22日困13時30分～15時30分櫻のホールで。「てとてとて」などの著書を持つ同氏によ

この本は、簡単なものから順にいろいろなくずし字を取り上げています。見て体験する中で読む力が身に付くように構成されていて、楽しく観賞しながら、くずし字が読めるようになります。

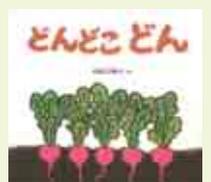


「入門 日本語のくずし字が読める本」角田恵理子・著 講談社

New Books

興風図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946



「とんとんとん」和歌山静子・作 福音館書店

まず、野菜の葉の部分を描かれ、ページをめくると、土の中で立派に成長した根菜が現れます。「とんとんとん」とリズムミカルな繰り返しの文と、迫力ある絵が楽しい絵本です。

◆アロマを楽しむバレンタイン

1月26日困10時～11時30分、13時～14時30分南部梅郷公民館で。ハーブとアロマのソイキャンドルを作成。各回先着12人。費用2千500円。申込みは1月5日困から岩井 ☎080-2333-4556へ

◆新体操体験講座 1月26日困17時～18時南コミュニティ会館で。4歳～小学校低学年。先着15人。費用500円。申込みは1月5日困から又吉 ☎080-1120-8263へ

◆剣道教室 2月～平成25年1月の第2・4回10時～正午春風館道場で。先着20人。18歳以上。動きやすい服装と竹刀持参。申込みは1月5日困～25日困に電話か直接同道場内NPO野田春風会 ☎712

5-1212(13時~17時)へ
◆押し花で作るおひな様額 2
 月5日(日)9時~11時30分南浦梅郷公民館で。費用3千円。申込みは1月4日(日)~20日(金)に荒井☎7125-2577へ

イベント

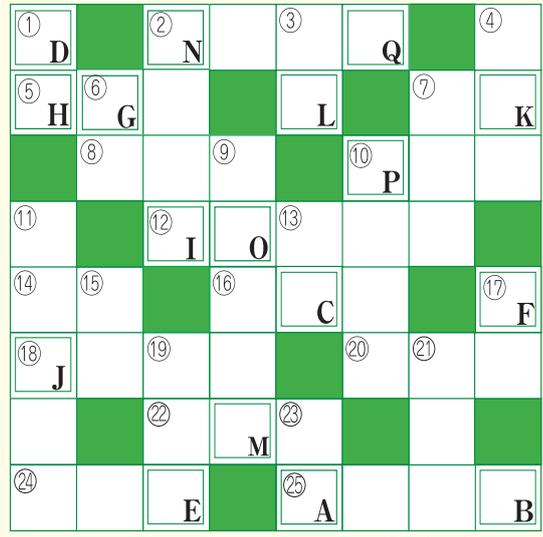
◆ゆう&みいで各種イベント

①おしゃべり会：1月6日(金)10時30分~11時30分。②育児の日：1月12日(日)10時~11時30分。③お弁当を食べよう！：1月19日(日)10時~13時。弁当持参。④育児相談日：1月27日(金)10時30分~11時30分。いずれもゆう&みいチャイルド館で。①②は当日会場受付。③④は先着5組。

④以外は費用50円。③の申込みは1月5日(日)~18日(日)に、④は1月5日(日)~26日(日)に(☎ゆう&みい☎7124-1367へ)
◆清水公園探鳥会 1月8日(日)9時清水公園駅西口集合。正午解散。小学生以上(小学生は保護者同伴)。参加費200円。双眼鏡と筆記用具持参。岡田中☎712

のだこっけいず《新春版》

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからQの順に並べて答えを作ってください(《出題》秘書広報課・参考資料「大辞林」)。
【タテのカギ】①もつためたと「——を投げる」。②優れた判断力。「高い——を持つ」。③大名などが乗る乗り物。



カット出典：山

サルも担ぎます。④物の価値の度合い。⑥昭和の人気ドラマ「あぶない——」。⑦正月の定番。おせちと。⑧特別天然記念物。夏は褐色、冬は白色の羽を持つ鳥。⑩1日おきを別の言い方で。⑪ウーピー・ゴールドバーグ主演「天使に——を」。⑬ビールテイスト飲料。——アルコールビール。⑮——、銀、銅。⑰ブル——の熟成はこれ。⑲合格——、必勝——。⑳月の8日目。㉑握ったり、押しつたりします。

【ヨコのカギ】②池波正太郎代表作。「——商売」。⑤自分自身を記した伝記。⑦お鼻が長いです。⑧焼き鳥の人気メニュー。⑩類肉の別称。



当選者は、2月1日号で発表します。当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。

休息用の長椅子。「——ポテト」という言葉も。⑫今の和歌山県と三重県南部の旧国名。紀州とも。⑭戦いに使う道具。刀や鉄砲など。⑯変わった出来事。⑰剣道などで腰を下ろす基本姿勢。⑱——、中火、弱火。⑳磁束密度の単位。現在はテスラとも。㉑盛んに燃え盛る炎の色。「——の炎」。㉒東北の世界自然遺産。「——山地」。
【応募方法】はがきに1月13日(金)必着で、答え、郵便番号、住所氏名、年齢、電話番号、市報に対する「意見」などを明記して、〒278-8550野田市役所秘書広報課のだこっけいず(係へ。正解者の中から抽選で10名様)。「図書カード」と「走る——めバス——パーパークラフトキット」(写真は完成品)をプレゼントします。正解と当選者は、2月1日号で発表します。

◎のだこっけいず当選者：12月1日号の正解は「ふゆみずたんぼ」でした。51人の正解者の中から抽選の結果、当選者は名児耶章子様、針谷富子様、廣瀬美知子様、横川芳江様、渡辺よし子様(五十音順)です。

3-2813(18時以降)
◆桜将棋大会 1月9日(日)8時30分~14時30分清水正光館で。初心者から有段者まで12クラスに分かれて対局。参加費千円(小・中学生500円)。前日までに駒崎☎7122-4474へ
◆猛さんの里江川・三ヶ尾に冬の野鳥を訪ねて 1月9日(日)9時運河駅集合(雨天中止)。14時解散。オオタカ、ノスリを中心とした野鳥の観察。参加費200円。双眼鏡、昼食持参。当日会場へ。岡浅川☎090-1106-6663

◆のだフレンドシップ青い鳥 7125-7106へ
◆賀状展 1月22日(日)~27日(金)9時~17時(最終日は15時まで)興風会館で。出品希望者(1人5点以内)は1月19日(日)必着で、郵送か持参で〒278-0035中野台168-11櫻のホール2階野田市文化団体協議会事務局へ。22日(日)と25日(日)の10時~15時は同会場で押し花のはがき作り(はがき代50円)も。岡井上☎7152-2947

◆つくしんぼミニコンサート
「平和への願いをこめて」 1月13日(日)12時30分~13時市役所1階つくしんぼで。フルートとピアノによる「月の光」や「花のワルツ」など。岡つくしんぼ
◆ぱれっと会展 1月21日(日)~27日(金)9時~17時(初日は13時から、最終日は15時まで)市役所ふれあいギャラリーで。油絵30点。岡安島☎7138-2248

◆彩の会水曜グループ展 1月25日(日)~31日(日)9時~17時(初日は13時から、最終日は15時まで)櫻のホールで。水彩画30点。岡二宮☎7110-4437
◆クラシックピアノコンサート 2月12日(日)14時~16時さわやかちば県民プラザで。安達朋博氏(ピアニスト)と小泉博子氏(ソプラノ歌手)が出演。入場料2千500円(中学・高校生千500円)。当日500円増。未就学児入場不可。岡瀬川☎7138-3359

相談

◆のだフレンドシップ青い鳥10周年記念講演会 1月21日(日)13時30分~15時興風会館で。中島啓江氏(オペラ歌手)による「生きる力」と題したDV講演。定員500人。チケット代千500円。申込みは前日まで(当日販売もあり)に(☎

◆中小企業診断士の夜間相談窓
 □ 隔週千葉県信用保証協会松戸支店で。経営改善、設備投資計画など経営に関する相談。岡同支店☎047(365)6007

野田のまつり

～表紙のことは



市内には、にぎわいのあ
る多くの「まつり」があり、
昨年は震災の影響による
自粛もありましたが、被災
地の復興を願って開催さ

れたまつりもありました。
今号の表紙では、その一部
をご紹介します。
①は、関宿台町の「ひま
わりまつり」です。②は、本

町通り周辺を会場として
練り歩く「野田みこしパレ
ード」で、③は、昨年60回
目を迎えた本町通り周辺
で開催される「夏まつり躍
り七夕」です。④は、関宿ふ
れあい広場で開催される
「関宿まつり」です。⑤は、
文化センター駐車場など
で開催する「産業祭」で、⑥
は、関宿城周辺を会場とし
た「関宿城まつり」です。⑦
は、「文化祭」で文化会館
や樺のホールなどで行わ
れました。

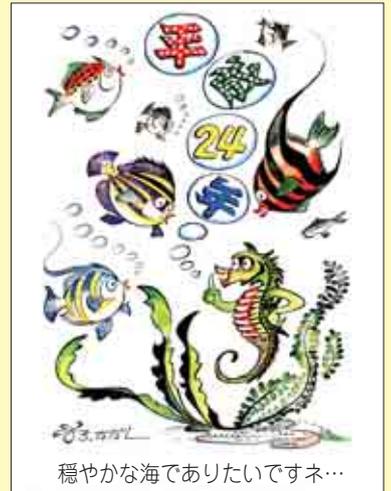
■市内の辰年生まれ(12月1日現在)

	計(人)	男(人)	女(人)
大正5年	89	17	72
昭和3年	768	276	492
昭和15年	2,041	1,028	1,013
昭和27年	2,560	1,233	1,327
昭和39年	1,792	951	841
昭和51年	2,152	1,170	982
昭和63年	1,711	931	780
平成12年	1,356	700	656
総計	12,469	6,306	6,163

唯一想像上の動物です。
一般的には竜とも呼ばれ、
辞典には、「空を飛んで雲を
起こし、稲妻を放ち、雨を



呼ぶ動物」と
記されています
した。
竜の伝説は、
各国で伝えら
れていますが、
中国では、青
竜と呼ばれ、
朱雀、玄武、
白虎とともに方角を守護す
る四神とされています。
また、日本でも、竜神や竜
王に雨乞いをする風習が今
でも各地に残っています。
竜の付く言葉では、「竜天
に登る」「竜吟すれば雲起



イラスト＝稲葉多太司さん(清水)

こる」などがありますが、い
ずれも英雄が機を得て活躍
するという意味を含みます。
悲しい事件が昨年から続
いていますが、今年はこの
逆境を吹き払う英雄が現れ
てほしいものです。

1月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科＝9時から22時まで(ただし16時から19時までは除く)

内科＝9時から16時まで(19時から22時までは急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	豊泉医院(☎7129-3813)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
2日(月)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	石井医院(☎7122-2434)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
3日(火)	小張総合病院(☎7124-6666)	鈴木医院(☎7124-5683)	小張総合病院(☎7124-6666)
8日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	山縣医院(☎7125-3741)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
9日(月)	野田中央病院(☎7122-6161)	岡田小児科医院(☎7122-2519)	小張総合病院(☎7124-6666)
15日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	東葛飾病院(☎7196-1166)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
22日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	関宿中央医院(☎7198-5108)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
29日(日)	キッコマン総合病院(☎7123-5911)	青木クリニック(☎7198-7864)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科＝19時から22時まで(毎日)

▼歯科診療＝9時から正午まで(休日)

◆新年、明けましておめで
とございます▼昨年から
スタートした次期総合計画
策定作業では、徹底した市
民参加による計画づくりを
進めるため、6つの分野ご
とに分野別検討組織のメン
バー全員を公募しました▼
募集120人のところ、154人の
方から応募がありました。
市ではより多くの市民の声
を計画に反映させるため、
154人全員をメンバーとし、
分野ごとに意見を提言とし
て取りまとめたいただきます
▼その後は地区別懇談会
や各界別懇談会の開催など
の市民参加の手法も加え、
4年後の完成に向け作業を
進めてまいります(け)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり

人口と世帯(23.12.1現在)●人口＝157,427人(-7) 男＝79,185人(-21) 女＝78,242人(+14) ●世帯数＝62,714世帯(+41) ●市の面積＝103.54km²

市報のだ 第1107号 平成24年1月1日号/発行＝野田市(〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎@7125-1111)/編集＝企画財政部秘書広報課